

2026年3月期 第1四半期 決算説明会



**SERENDIP
HOLDINGS**

セレンディップ・ホールディングス株式会社

証券コード 7318

2025年8月19日



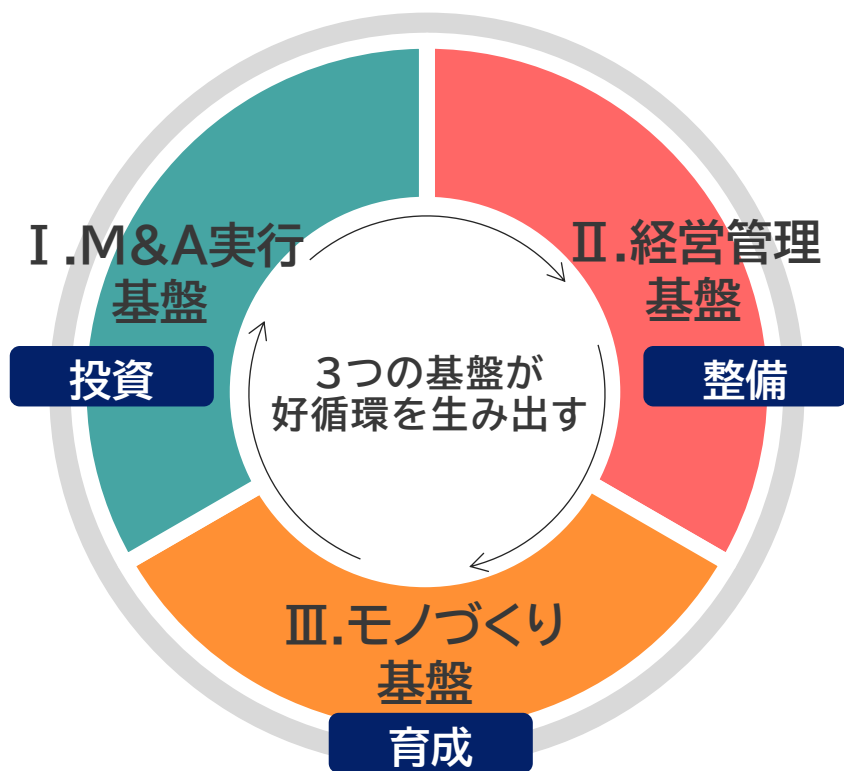
Index

1. 会社概要
2. 決算概要
3. トピックス
4. Appendix

当社は事業承継を総合的に解決するトータル・ソリューション・カンパニー

日本の中堅・中小企業が直面する課題解決に向けて、独自の「モノづくり事業承継プラットフォーム」を構築

モノづくり事業承継プラットフォーム



モノづくり事業承継における3つの基盤

I. M&A実行基盤 **投資**

「セレンディップ投資ポートフォリオ(SIP)」の方針に基づき
M&Aプロセス全体(M&Aチャネル開拓、M&A戦略立案/実行)の遂行

II. 経営管理基盤 **整備**

プロ経営者によるチーム経営、標準化されたマネジメントツール、業務シェアードによる
グループ一体となった「セレンディップ人材育成スタンダード(SHS)」を確立

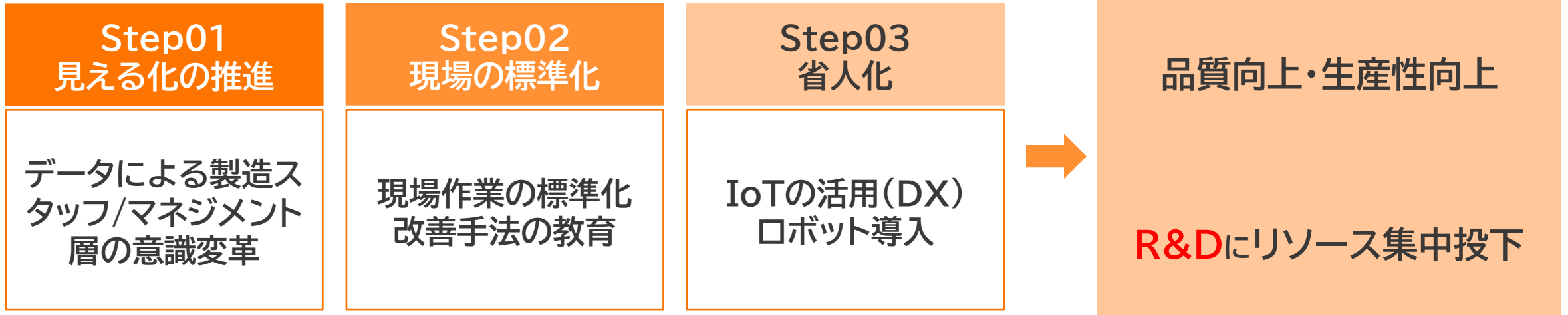
III. モノづくり基盤 **育成**

標準化された「セレンディップ改善スタンダード(SKS)」を活用し、製造現場の変革を
推進、R&Dの強化、グローバル化を図る

モノづくり基盤 | 製造現場の変革スタンダード

- 当社の製造現場の変革は、3つのステップで実現
- 品質向上・生産効率向上・IoT活用による省人化によって得られたリソースをR&D(研究開発)に集中投下

見える化を徹底し、「データを見て、ファクトで判断する」製造現場に



モノづくり基盤 | セレンディップ・フューチャーファクトリーをグループ内外へ展開

- ・ 人材不足・ノウハウ不足の課題を解決するトータルソリューションを提供

セレンディップ・フューチャーファクトリー

省人化

自動搬送システム・協働ロボットによる省人化
スマートカメラを活用した遠隔指示

可視化

生産データからCO2排出量を定量化し、
見える化とコスト削減
データのリアルタイム見える化で
現場改善活動の活発化

DX

次世代生産管理システム(ERPパッケージ)
の導入
デジタルツインを活用して設計・製造を変革

セレンディップ・チャレンジ500

1. グループ会社のフューチャーファクトリー化(ロールモデル化)

三井屋工業 東北工場
環境保全推進賞知事賞受賞

2. コンサルティング事業部がDX、RX(協働ロボット導入)サービスを拡大



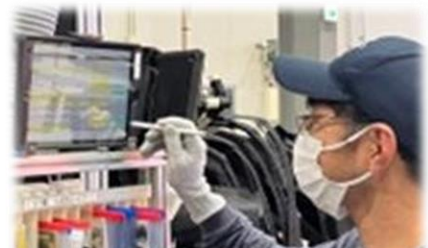
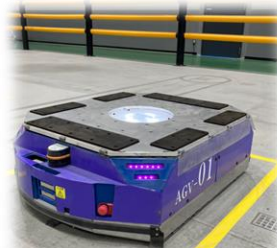
モノづくり基盤 | セレンディップ・フューチャーファクトリー / 三井屋工業(株)東北工場

- 2025年4月 徹底した省人化で**生産性2倍**を実現した三井屋工業(株)東北工場(山形県米沢市)を増床

三井屋工業 東北工場
環境保全推進賞知事受賞

1. 労働生産性が、従来比**100%向上**
2. 発生品質不具合が、従来比**90%削減**
3. 生産設備の効率的な稼働により、
製品個当たり電力が、従来比**40%改善**
➡CO2排出削減量 年間約595t

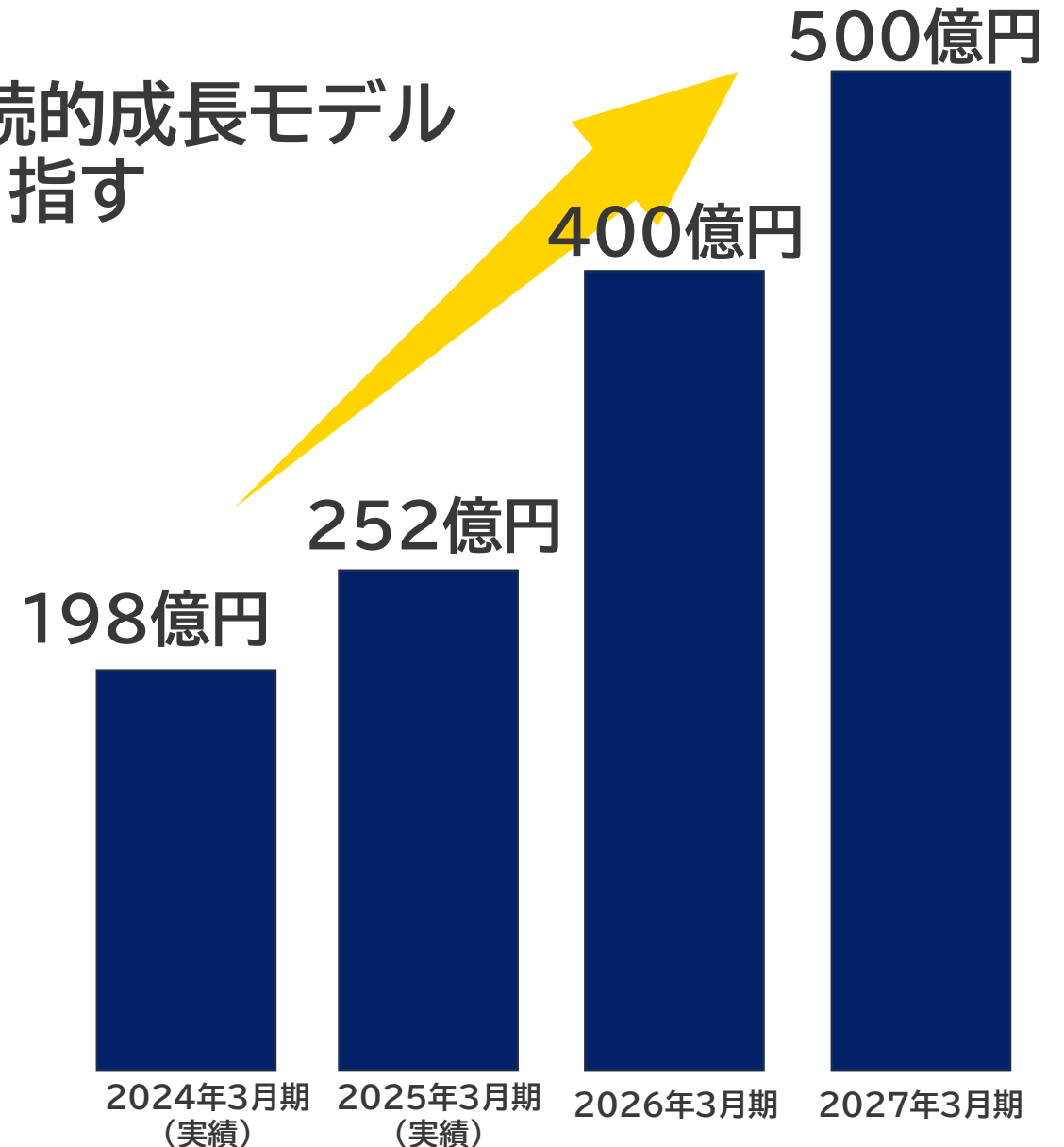
※2025年1月より東北工場で使用する電力
を全てCO2フリー電源へ切替し、これによる
CO2削減量が年間900tになる見通し



当社が日本の中堅・中小製造業の持続的成長モデル となるべく連結売上高500億円を目指す

セレンディップ5つの成長戦略

1. 非連続的な成長を実現する
事業承継M&A
2. 成長する世界市場に挑戦する
海外進出
3. 新しい価値創造に挑戦する
高付加価値領域、脱炭素・EV化
4. 製造現場の生産性を劇的に向上する
フューチャーファクトリー
5. 中小・中堅企業が規模の経済を獲得する
ホールディングスの企画機能強化





Index

1. 会社概要
2. 決算概要
3. トピックス
4. Appendix

【2026年3月期 第1四半期】 連結業績サマリ

- ・ 昨年M&Aを実行したエクセル・グループの業績を取り込み、すべての項目において過去最高を更新

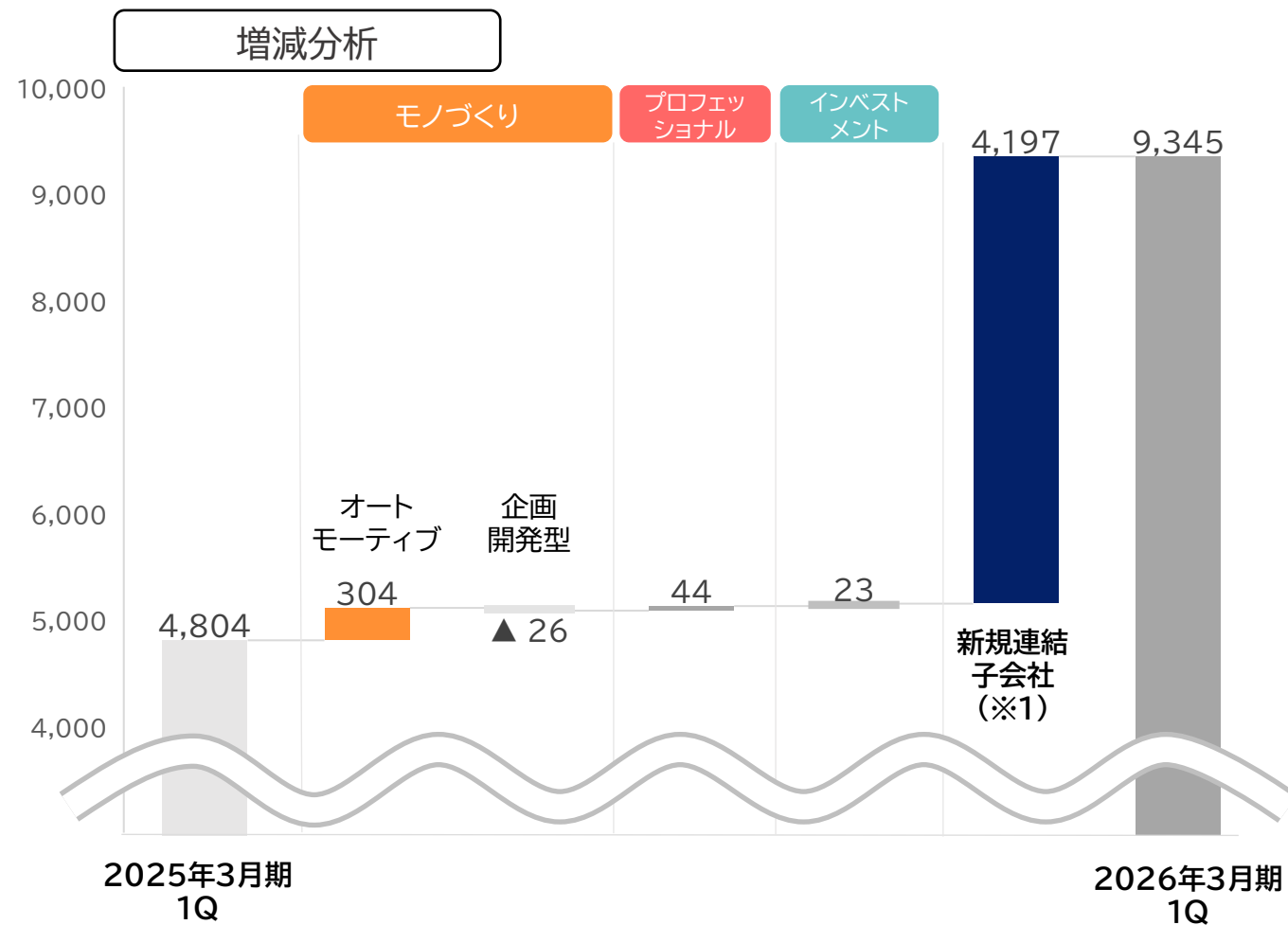
売上高 過去最高 9,345百万円 前年同期比 +94.5pt 前年同期 4,804百万円	営業利益 過去最高 529百万円 前年同期比 +266.6pt 前年同期 144百万円	経常利益 過去最高 557百万円 前年同期比 +181.3pt 前年同期 198百万円
親会社株主に帰属する 当期純利益 過去最高 357百万円 前年同期比 +239.9pt 前年同期 105百万円	調整後EBITDA※ 過去最高 925百万円 前年同期比 +101.6pt 前年同期 458百万円	M&A実行件数 1件 前年同期 0件

※調整後EBITDA: 営業利益 + のれん償却費 + 減価償却費 + 一過性の新規M&A関連費用

セグメント売上高の状況および連結売上高増減分析

- モノづくり事業の好調および新規連結子会社(イワキ、エクセル・グループ)の業績取り込みにより堅調に推移

(単位:百万円)	2025年3月期 1Q	2026年3月期 1Q	前年同期比
モノづくり事業	4,440	8,910	+100.7%
オートモーティブサプライヤー	3,587	8,061	+124.7%
ユニクレア(佐藤工業×イワキ)	1,268	2,683	+111.6%
三井屋工業	2,318	2,552	+10.1%
エクセル・グループ	－	2,825	－
企画開発型モノづくり	852	849	-0.4%
天竜精機	233	254	+9.0%
アベックス	474	465	-1.9%
レディーバード	147	107	-27.2%
トライシス	－	37	－
プロフェッショナル・ソリューション事業	461	559	+21.1%
セレンディップ・ホールディングス	284	358	+26.1%
セレンディップ・テクノロジーズ	224	228	+1.8%
セレンディップ・ロボクロスマーケティング	－	10	－
インベストメント事業	55	57	+4.5%
セレンディップ・フィナンシャルサービス	55	57	+4.5%



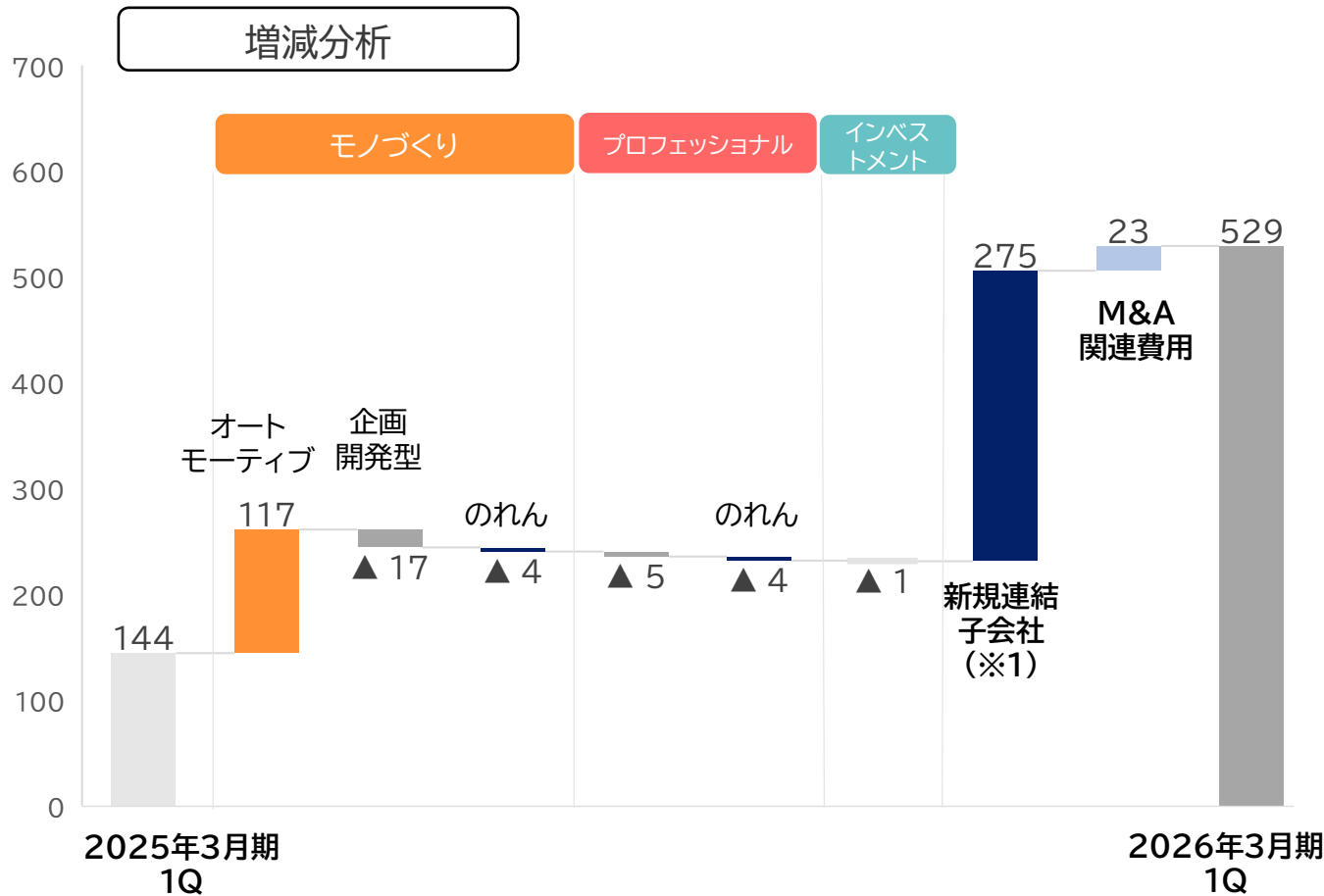
※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。

※1 新規連結子会社は、ロボクロス・イワキ・トライシス・エクセル・グループを指します。

セグメント利益の状況および連結営業利益増減分析

- エクセル・グループの業績取り込みが大きく寄与し、オートモーティブサプライヤー事業が大幅に増益

(単位:百万円)	2025年3月 1Q	2026年3月期 1Q	前年同期比
モノづくり事業	137	517	+275.0%
オートモーティブサプライヤー	78	476	+510.3%
ユニクレア(佐藤工業×イワヰ)	-4	31	-
三井屋工業	83	138	+66.3%
エクセル・グループ	-	307	-
企画開発型モノづくり	55	44	-20.0%
天竜精機	-43	-17	-
アパックス	80	54	-32.5%
レディーバード	17	-2	-
トライシス	-	9	-
プロフェッショナル・ソリューション事業	-8	-2	-
セレンディップ・ホールディングス	2	1	-41.1%
セレンディップ・テクノロジーズ	16	8	-48.6%
セレンディップ・ロボクロスマーケティング	-	-7	-
インベストメント事業	14	14	-3.7%
セレンディップ・フィナンシャルサービス	14	14	-3.7%

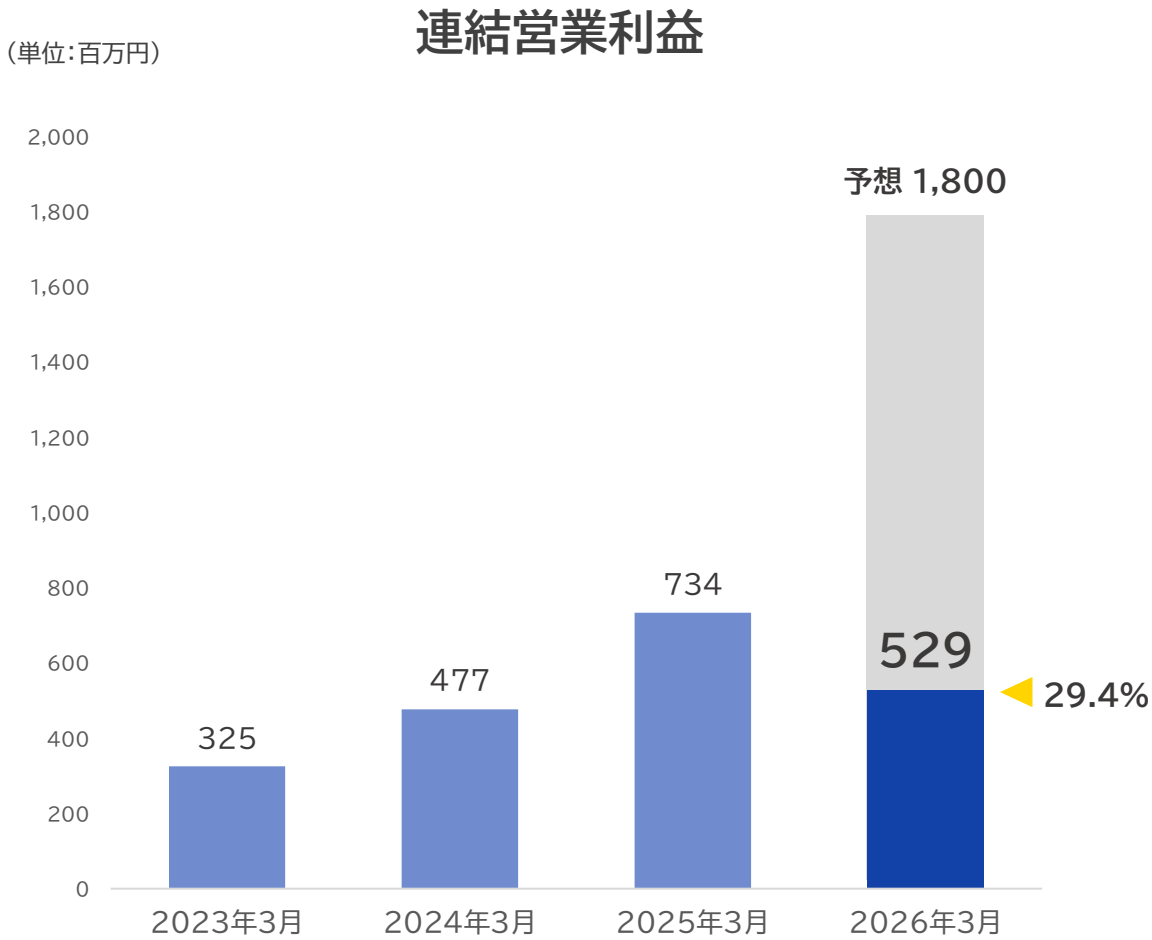
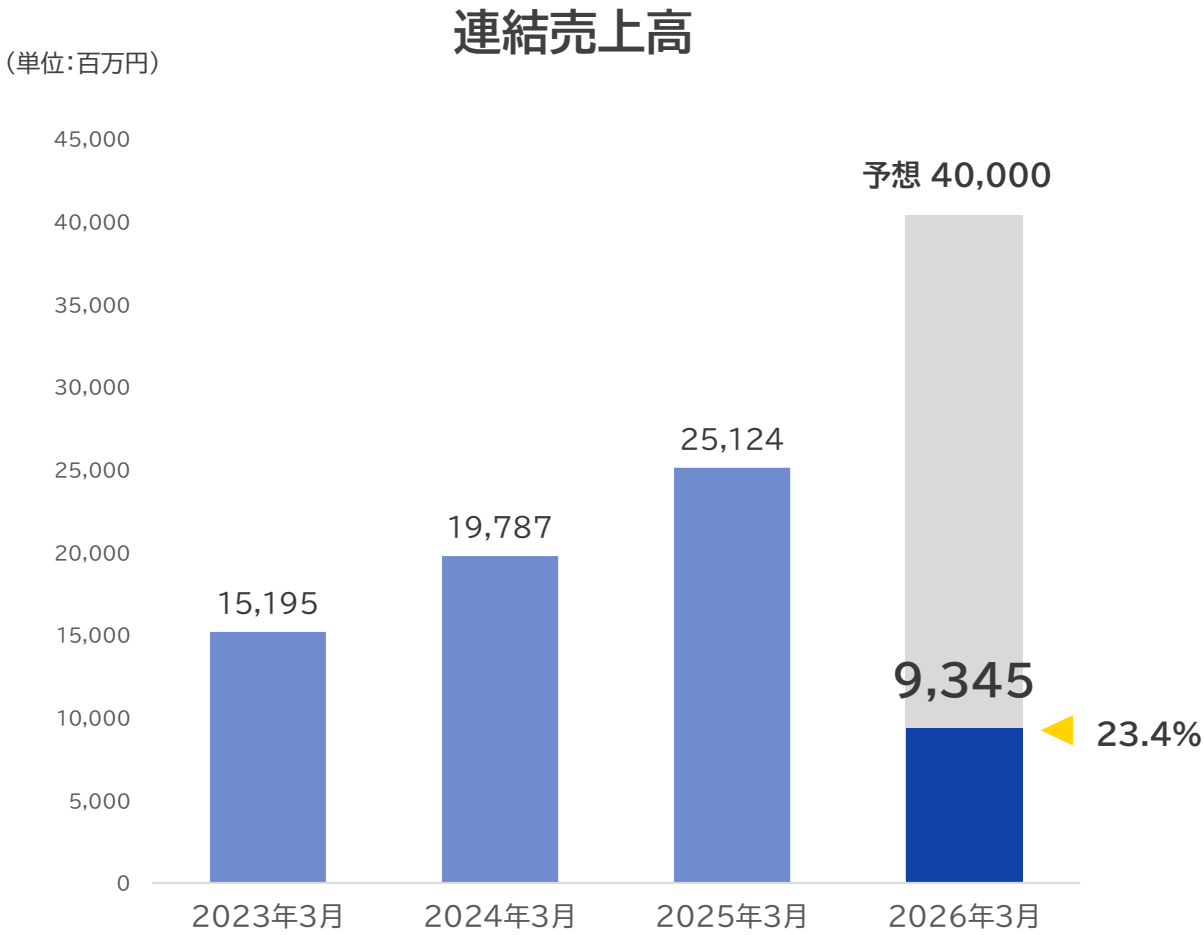


※個別業績については内部売上高又は振替高を含んでいるため、各個別業績の合計とセグメント別の数値は一致いたしません。

※1 新規連結子会社は、ロボクロス、イワヰ、トライシス、エクセル・グループを指します。

連結業績推移および進捗状況

- 売上高、営業利益ともに概ね予算通りの進捗
- 新規M&A(サーテックカリヤ)の影響に関しては、現在精査中



連結貸借対照表サマリ

- 三井屋工業東北工場増設に係る未払金及び未払法人税等の支払いにより、負債が944百万円減少
- 自己資本比率は0.8pt増加し25.6%

(単位:百万円)	2025年3月期末	2026年3月期1Q	増減額
総資産	32,241	31,070	-1,171
流動資産	16,193	14,539	-1,654
固定資産	16,047	16,530	482
負債	24,109	22,982	-1,126
流動負債	13,099	11,103	-1,995
固定負債	11,010	11,879	868
純資産	8,132	8,087	-44
自己資本比率	24.8%	25.6%	+ 0.8pt



Index

1. 会社概要
2. 決算概要
3. トピックス
4. Appendix

M&A実績 サーテックカリヤ(2025年5月実施)

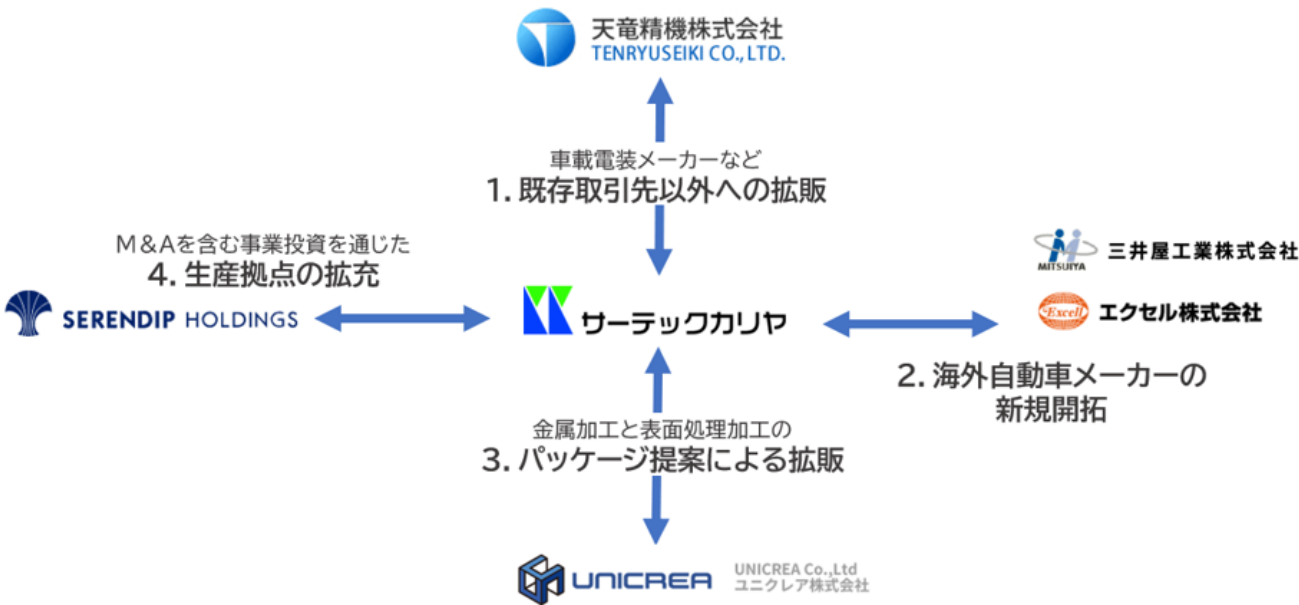
- 日本最大級の表面処理カンパニー
- 成長が期待される新興国を中心とした顧客拡大を図る
- ホールディングス・グループ会社それぞれの強みを活かして事業拡大を図る

株式会社サーテックカリヤの概要

株式会社サーテックカリヤの概要		
代表者	代表取締役社長 竹内 弘一	
本店所在地	愛知県刈谷市神明町6-100	
設立	1954年2月(創業1950年6月)	
従業員数	単体783名、連結3,004名(2024年12月末)	
売上高	単体約128億円、連結約216億円(2024年12月期 簡易計算)	
事業内容	めっき加工を主とした表面処理の総合メーカー	
主要取引先	株式会社デンソー、株式会社豊田自動織機、京セラ株式会社、株式会社アドヴィックス、株式会社アイシン 等	
関連会社	S&P(タイ)、SKT(タイ)、SKI(インドネシア)、SPI(フィリピン)、SKV(ベトナム)、SSM(メキシコ)その他3社	

想定されるシナジー

グループ会社と連携した4つの事業拡大戦略



ロールアップ型M&Aの加速

- ・ 経営管理下での事業統合により、事業規模、効率性と成長性を実現するロールアップ型M&Aを推進

ロールアップ型M&Aの実例

2025年
4月



ユニクレア(株) (佐藤工業とイワキの合併)

目的: 佐藤工業とイワキの連携強化で、経営の生産性向上などシナジーの発揮を加速

2025年
6月



エクセル・グループの子会社合併

目的: 事業一体化で迅速な意思決定、経営資源の一元化による効率的な活用など

2025年
8月

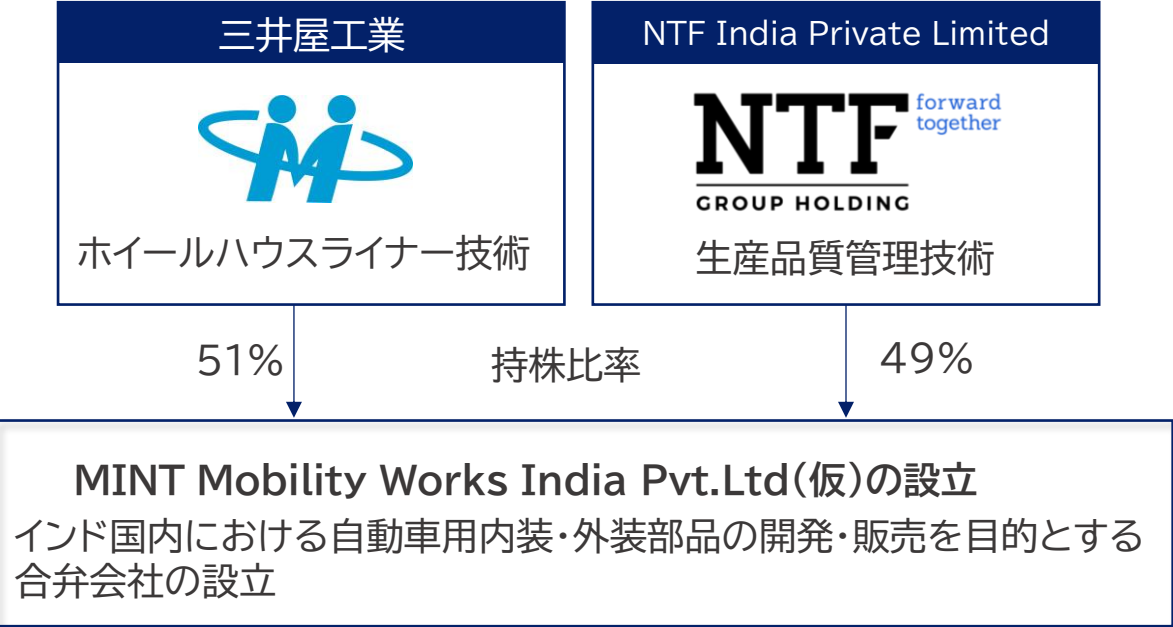


セレンディップ・ロボクロス(株)

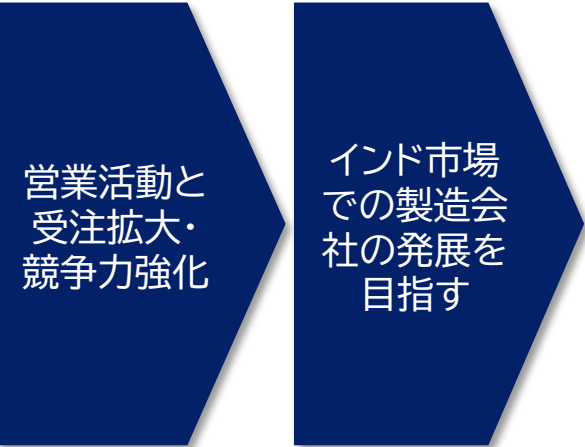
目的: RX事業との統合で一気通貫したサービスの提供の実現など

今後も連続的にロールアップ型M&Aを実行

成長する世界市場への拡販を実現するため、インドJV設立



中期経営計画の達成



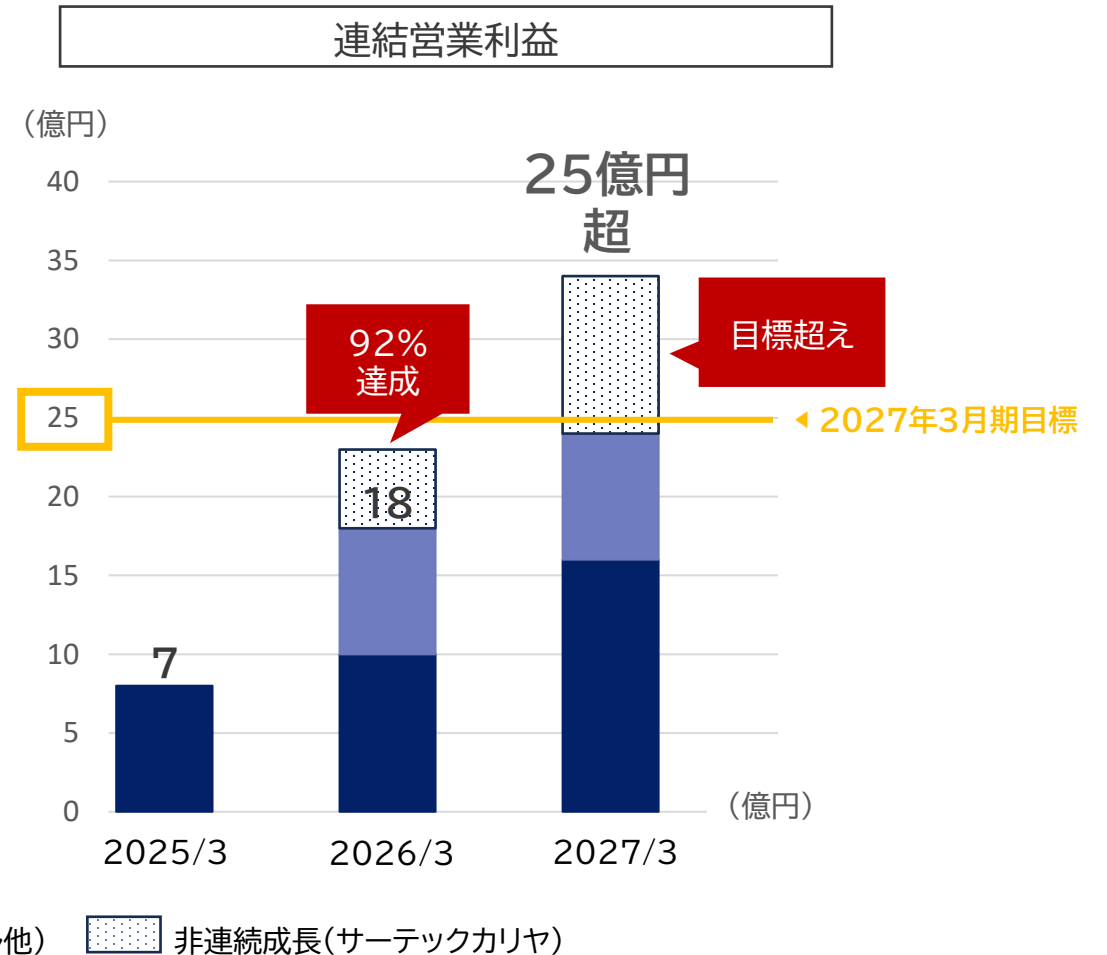
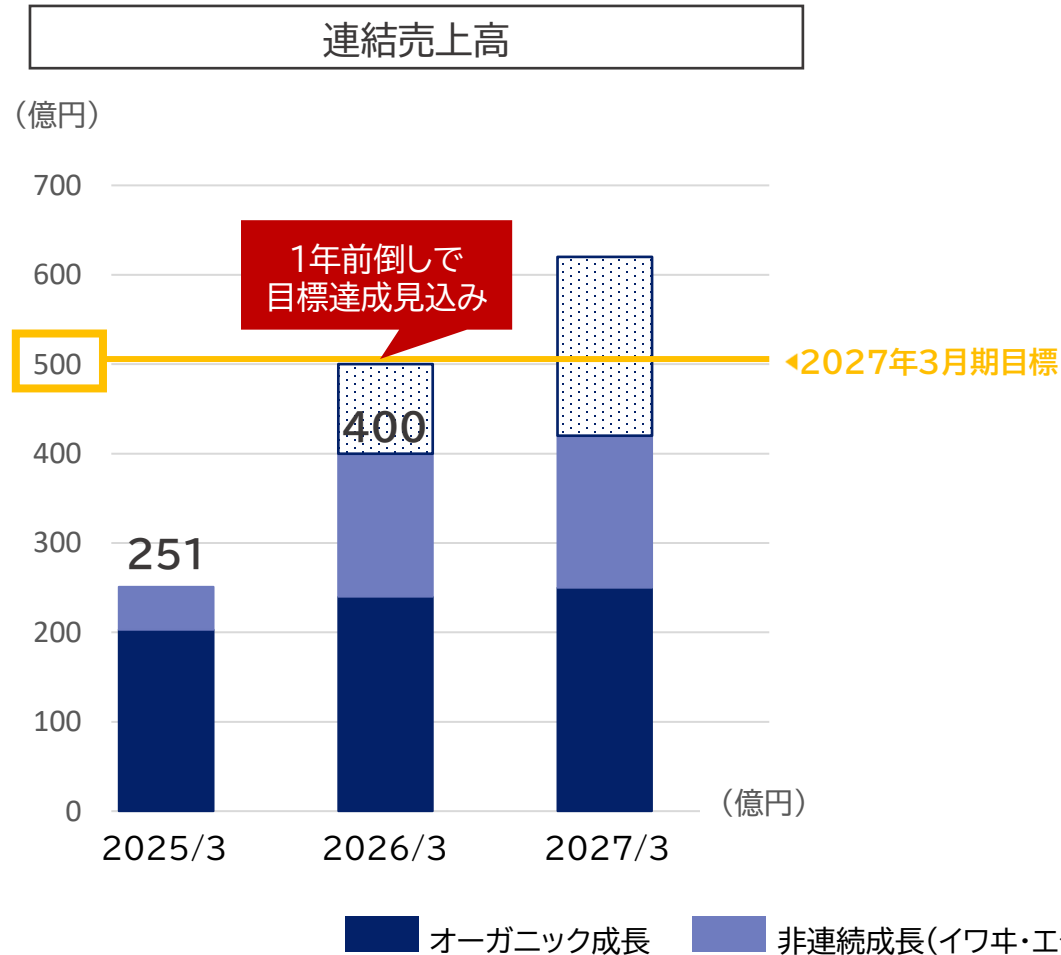
海外の拠点を狙って攻める		
ASEAN	タイを中心に、アジアの一大生産拠点を狙う	達成
北米	世界最大の市場である米国への進出	達成
インド	人口増、自動車販売拡大中のインドへの進出	達成

セレンディップ・チャレンジ500達成に向け 海外マーケットへの本格的な進出を図る



中期経営計画の進捗

- M&Aによる非連続成長が堅調に推移しており、中期経営計画の前倒し達成視野
- 2025年内に中期経営計画のアップデートに向けた検討を開始



株価の推移

- サーテックカリヤM&A公表以降、株価は上昇基調を示し、出来高も安定して推移
- 時価総額220億円は通過地点、さらなる企業価値向上へ





Index

1. 会社概要
2. 決算概要
3. トピックス
4. **Appendix**

M&A基本方針 | セレンディップ投資ポートフォリオ(SIP)

- 安定的な収益獲得分野と、変動性は高いが成長率・利益率の高い分野へ、セレンディップ投資ポートフォリオ(SIP)に従って継続して投資実行
- 成長のためのR&D・設備投資を織り込んだ適切なバリュエーションに基づく投資判断によりM&Aを実行



I.M&A実行基盤 | 3つの投資モデル

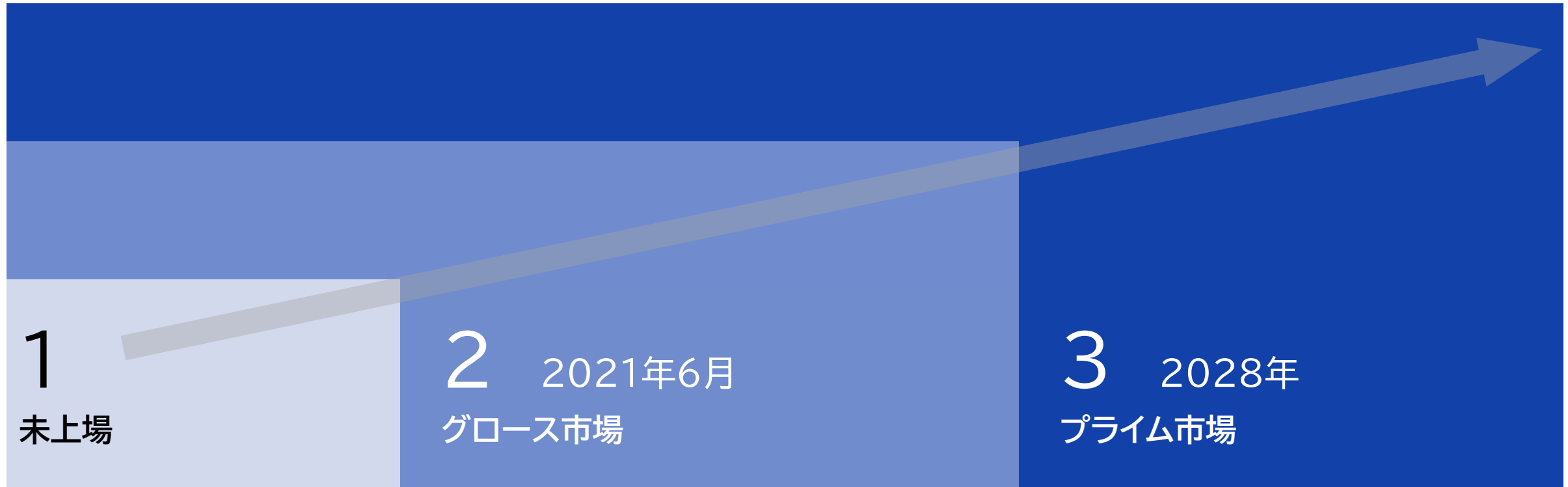
- 成長戦略やオーナー経営者のニーズに合わせて、3つの投資モデルから選択

プリンシパル投資 (自己資金投資)		売上 規模	目的	回収 期間	投資実行 会社	実行件数 の目安	中期的な エグジット(予定)
1	グループ化 投資	50億円 以上	ロールアップ・ 新規事業	長期	セレンディップ・ ホールディングス	1～2件/年 程度	—
2	フロー型 投資	50億円 未満	エグジット	短期	セレンディップ・ フィナンシャルサービス	1～4件/年 程度	1～2件

ファンド		売上 規模	目的	回収 期間	投資実行 会社	実行件数 の目安
3	SBI新生銀行 グループ 共同ファンド	50億円 未満	エグジット	短期	日本ものづくり 事業承継投資 (共同投資会社)	1～2件/年 程度

プライム上場へのロードマップ

日本の中堅・中小製造業の事業承継と経営革新を加速度的に促進するために、社会的インパクトを与えられる企業体への進化



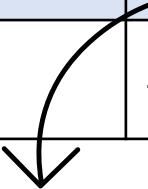
- ・ 監査等委員会設置会社への移行
- ・ プライム上場準備室の設置
- ・ コーポレートサイトのリニューアル

時価総額300億円の達成

IRイベント情報

- イベントでは、代表取締役社長兼CEOの竹内が登壇し、事業説明と成長戦略についてお話しします。
投資家の皆様に当社への理解を深めていただく機会となりますので、ぜひご参加ください。

日時	時間	イベント名	開催形式	開催場所
2025年9月26日(金)・27日(土)	10:00～17:00	日経・東証IRフェア2025 ※	会場	東京ビッグサイト 西3・4ホール
2025年11月15日(土)	14:25～15:30	麒麟神戸投資勉強会	会場+オンライン	神戸



※ブース出展に加え、竹内による説明会や、小間内でのミニ説明会も予定しています。詳細は以下をご参照ください。

【説明会】

開催日:9月26日(金)11:45～12:10

場 所:D会場

登壇者:代表取締役社長兼CEO 竹内 在

【ミニ説明会】

開催日:9月26日(金)12:00～12:15／9月27日(土)14:00～14:15

場 所:G-3(グロース市場エリア)

ご協力お願いいたします

- アンケートでは皆様のご意見やご感想によって、IR活動を改善してまいります。
- Xやメルマガでは最新の情報をお届けしております。ぜひフォローやご登録よろしくお願いします。

IRに関するアンケートや
メルマガ登録はこちらから
＼皆様のご意見お待ちしております!!／



<https://forms.office.com/r/n7hEKeN3XZ>

セレンディップグループ
公式アカウント
＼フォロワー大募集中!!／



X @SERENDIP_HD



社 名	セレンディップ・ホールディングス株式会社 SERENDIP HOLDINGS Co., Ltd.
代 表 者	代表取締役社長兼CEO 竹内 在
本 社 所 在 地	愛知県名古屋市中区錦一丁目5番11号 名古屋伊藤忠ビル
設 立	2006年8月
資 本 金	11億4273万円(2025年3月末現在)
株式公開市場	東京証券取引所 グロース市場 証券コード:7318
従 業 員 数	単体 66名(2025年6月末現在) グループ全体 1,271名(2025年6月末現在)
決 算 月	3月

Contact Us



<https://www.serendip-c.com/>



愛知県名古屋市中区錦 1-5-11
名古屋伊藤忠ビル



本資料に関する免責事項

本資料には、当社又は当社グループに関連する見通し、計画、目標などの将来に関する記述がなされています。これらの記述は、当社が現在入手している情報に基づき、本資料の作成時点における予測等を基礎としてなされたものであり、一定の前提(仮定)の下になされています。これらの記述又は前提(仮定)が、客観的には不正確であったり、又は将来実現しないという可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社グループ以外の企業等に関わる情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性・適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、また、これを保証するものではありません。